

マンモスしんぶん

へいせい ねん がつ にちはっこう
平成26年4月15日発行

今号は都合により4月発行とさせていただきます。新年度を迎え、新たな利用者の方や職員も迎え、雰囲気も新たに活動を行っていますが、紙面では2月と3月の活動を中心に報告させていただきます。

☆今日は楽しいひなまつい☆ ～マンボウ季節行事～



3月3日にひなまつりを行いました。当日までの事前準備では、大きなひな人形の絵をお花紙を丸めて作りしました。またご自宅で飾っていただけるように、ひな人形のカードも作りしました。みんなでどんなカードにしようか悩みながら、ひな人形やぼんぼり等のパーツも手作りで素敵なカードに仕上がりました。



ひなまつり当日の午前は、ひな人形の絵をバックに写真撮影。男性はえぼしとしゃくを持ち、女性はかんむりと扇を持ち「ハイチーズ」。みんな素敵に可愛らしく撮れました。午後はゲ



ーム大会、穴の開いた板の上で相手のチームの駒を穴に落とした数を競うゲームを行いました。(2面へ)

はっこう たちかわししゃかいふくしきょうぎかいせいかつかいごしえんじきょうしよ
発行：立川市社会福祉協議会生活介護支援事業所

〒190-0013 立川市富士見町2-36-47

Tel 042-529-8353 Fax 042-529-8714

どうしたら相手チームの駒を多く落とせるか、職員と相談したり、戦略を練りながら、みんなとても真剣な様子でした。



ゲームの後は、お待ちかねのティータイム。今回はひなまつり限定ドーナツを、みんなでいただきました。色とりどりで、沢山の味があるドーナツは大好評でした。その日デイルームは、お花紙で作った桃の花や、ひな飾りなどで鮮やかなピンク色に染まり、一足早い春の訪れを感じることができました。

せつ ぶん 節 分～マンボウ季節行事～

2月3日に節分の季節行事を行いました。事前準備ではみんなでお花紙を丸め大きな節分の文字を作りました。



その他にみんなで一人ひとりオリジナルの鬼のお面を作成しました。行事の当日は鬼の変装をした職員が現れ、「鬼は～そと！福は～うち」の掛け声で豆まきを行いました。豆まきは鬼の持っているかごに沢山の豆を入れたチームが勝ちというゲーム方式で行い大いに盛り上がりました。今年一年健康に過ごせるようにと願いをこめ、一日楽しく過ごすことができました。



せつ ぶん 節 分 ~コスモス季節行事~

2月3日、節分の日(に)にコスモスのみなさんの
無病息災(むびょうそくさい)を願(ねが)って行事(ぎょうじ)をしました。最初はオニ
退治(たいじ)ゲームから。怖い赤オニ(あかおに)青オニ(あおに)が登場(とうじょう)し難
所(じょう) (揺れるロープ(ゆれるろーぷ)を渡(わた)り、段差(だんさ)を踏(ふ)み越(こ)え、ボ
ール(ぼーる)をオニ(おに)にぶつ(ぶ)ける。)を制覇(せいぱ)するべくかんば
りました。オニ退治(たいじ)した方(かた)から本当(ほんとう)は優(やさ)しいオ



ニ(に)さんに困(こ)まれ記念(きねん)撮影(さつえい) (怖(こわ)がる方(かた)もチラホラ!?)。次(つぎ)は
みなさん得意(とくい)の魚(さかな)つりゲーム(げーむ)。今回(こんかい)は節分(せつぶん)にちなんでめざ
しと恵方巻(えほうま)きが仲間(なかま)入り(い)りし、マグネット(まぐねっと)の釣(つ)り竿(さし)を上(う)手に
操(あやつ)り何枚(なんまい)も取(と)れた方(かた)がいました。最後(さいご)は紙芝居(かみしばい)をゆ(ゆ)ったり
と聞(き)き入(い)りました。普通(ふつう)に読(よ)むの(の)ではなく東北弁(とうほくべん)で心(こ)地(ち)よ
い響(ひび)きに癒(いや)されたひととき(とき)でした。今年(ことし)もしっ(し)っかり邪気(じゃき)を
はら(は)ったの(の)でみなさん元(げん)氣(き)に過(す)ごせること(こと)でしょう。

ひなまつり

~コスモス季節行事~

今年(ことし)のひなまつり(ひなまつり)は、お茶会(ちゃかい)から始(は)まりました。
利用者(りようしゃ)のみなさん(みなさん)がそれぞれ茶筌(ちゃせん)で抹茶(まっちゃ)を
立(た)て、お菓子(かし)と共(とも)に召(め)し上(あ)がっていました。

その後(ご)はみんな(みんな)でかるた大会(たいかい)。みなさん(みなさん)、読(よ)み
上(あ)げたもの(もの)を探(さが)す姿(すがた)は真剣(しんけん)そのもの(もの)。白熱(はくねつ)
したかるた大会(たいかい)となりました。

おいしく、楽しい(たの)ひと時(とき)はあ(あ)っという間(ま)に過(す)
ぎていきました。今後(こんご)もみんな(みんな)で楽(たの)しく過(す)ごし
ていきたい(い)ですね。



けんしゅうほうこくかい 研修報告会～生活介護支援事業所内部研修～



2月5日、6日、7日に研修報告会を行いました。

これは1月28日に東京都障害者通所活動施設職員研修会が主催し

た「個別支援計画について改めて考える～日々の支援に活かしていますか?～」という研修を受けて内容を職員全員に報告し、支援の質を向上させようという取り組みです。講師の綿祐二先生（日本福祉大学福祉経営学部医療・福祉マネジメント学科教授、社会福祉法人睦月会理事長）のお話しはとてもわかりやすく心に響く言葉がありました。「（個別支援計画は）人が生きるケアデザイン」「（利用者の）将来の生活像を考える」等、サービスを提供する私たちに大切なことは「（利用者）と（職員）の出会いがとても重いということを実感する」「多面的、



対極的、包括的に見る力をつける」等。私たちが考えなければならぬことがたくさんありました。職員からは「自分の支援を振り返ることができた。」などの感想があり、このような機会を設けることによってより良い支援につながると思いました。今後も支援のレベルアップに向けて取り組んでいきます。

よろしくお願ひいたします～新たな職員が加わりました

4月より、人事異動などのため職員体制が変わりました。くわしい紹介は、5月発行の次号にさせていただきますが、ここでは、名まえのみ紹介させていただきます。

- ◎マンボウ 浅倉 忍（あさくら・しのぶ） *新規採用
- ◎コスモス 富井志野（とみい・しの） *在宅サービス係から

生活介護支援事業所を離れた職員は以下の通りです。

- ◎マンボウ 中村 洸（なかむら・こう） *退職
- ◎コスモス 増岡浩史（ますおか・ひろし） *在宅サービス係へ

どうぞ、よろしくお願ひいたします。

✿ 編集後記 ✿

3月31日をもって退職することになりました。1年という短い期間でしたが、皆様と共に過ごすことができたこの1年を決して忘れず、4月からまた新たな気持ちで頑張っていきたいと思ひます。本当にありがとうございました。

来年度も生活介護支援事業所へのより一層のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。（な） ※この編集後記は3月末で退職した中村洸が担当しました（3月中に執筆）